

9月補正関連予算案等について

令和2年9月15日
山梨県

二拠点居住の推進（9月補正予算計：464,241千円）

- 東京一極集中から地方分散の流れ、テレワークの普及等を踏まえ、二拠点居住（※）を積極的に推進
※都市部と地方部に2つの拠点をもち、どちらの拠点にも仕事・生活の拠点を置くライフスタイル
- 新たにスタートアップ・企業等をターゲットに、重点的に施策を展開

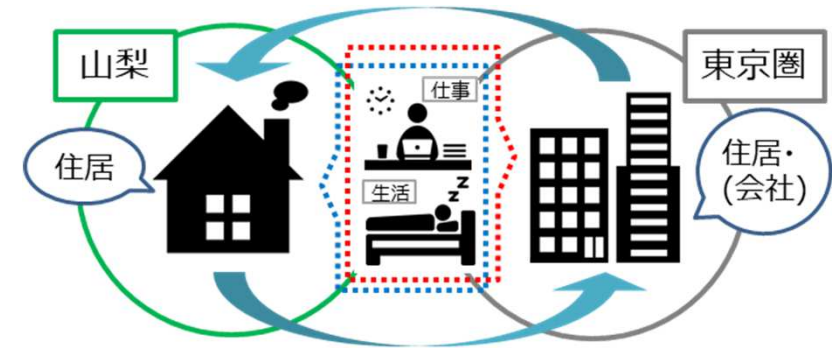
■ポータルサイト構築による情報発信

（㊤やまなし未来創造ポータルサイト（仮称）構築事業費）

■FMラジオ・移住専門誌による情報発信

（やまなし安全・安心移住生活プロモーション事業費）※6月補正予算

●二拠点居住のイメージ



STEP1

興味・関心



- ・地方にも拠点をもちたいけど、どこかいいところはないかなあ
- ・山梨ってどんなところ？
- ・行政からの支援は何かあるの？

■ニーズの把握・現地視察ツアー・フォローアップ

（㊤二拠点居住企業誘致推進事業費）

STEP2

訪問・滞在



- ・ワーケーションを活用して山梨で仕事をしてみよう
- ・お試しで二拠点居住・移住をしてみよう

■人材育成や体験プログラム造成・実施等によるワーケーションの普及促進

（㊤ワーケーション導入支援事業費）

■宿泊施設等におけるワーケーション環境の整備促進

（㊤ワーケーションモデル事業費補助金）

■空き家の掘り起こし・活用

（㊤低利用空き家情報収集事業費）
（㊤二拠点居住推進空き家活用事業費補助金）

STEP3

二拠点居住・移住



- ・山梨にも生活・仕事の拠点を確保したい
- ・サテライトオフィスを整備したい

■オフィス・社宅等設置への新たな助成制度の創設

（産業集積促進助成金）※制度拡充

■市町村のサテライトオフィス・コワーキングスペース整備支援

（㊤二拠点居住拠点整備推進事業費補助金）

■事業用地としての県有地活用

（㊤県有地を活用した新たな企業活動等の場創出事業費）

関連予算

■モデルケース（デュアルベースタウン）の打ち出し

（㊤山梨県デュアルベースタウン推進事業費）

■課題・ニーズに機動的に対応できる予算を確保

（㊤政策課題対応事業費）

ワーケーションワーキンググループの設置

- ✓ ワケーションを二拠点居住に向けた段階的取り組みの一つとして捉え、特に強かに推進していくため、新たに『ワーケーションワーキンググループ』を設置し、今後取り組むべき施策について具体的に研究していく

(設置後の組織構成)

